



西 曆	和 曆	加 賀 藩・五 ヶ 山	全 国 (上段と一致しない とき年号を表示)
一五三八	天文 七年	前田利家生まれる (三)	天文十二年、種子島に鉄砲伝来 (一五七)
五一	二十年	利家、織田信長に仕える (三)	
六九	永禄十二年	利家、荒子城主となる (三)	
七〇	元龜 元年	石山合戦起り、五ヶ山から塩硝を送る (一五八)	
七五	天正 三年	信長、越前府中に利家らを置く (三)	長篠の合戦 (一五七)
八〇	八年	石山合戦終結 (九)	
八一	九年	利家、能登に入部 (三)	天正十年、本能寺の変 (四)
八三	十一年	六月、佐々成政、赤尾に制札を出す (九)	賤ヶ岳の合戦 (四)
八五	十三年	砺波郡が前田氏の所領となる (四)	秀吉、関白太政大臣となる
〃	〃	前田氏、五ヶ山から河上糸を取り寄せる (二一九)	
〃	〃	下梨村市助、五ヶ山の才許を申し付けられる。以後一〇〇年 にわたって代々十村役を勤める (五八)	
九四	文禄 三年	前田利家、五ヶ山の材木輸送を命ずる (二四〇)	慶長三年、秀吉病死 (四)
九九	慶長 四年	利家病死 (四)	関ヶ原の合戦 (四)
一六〇〇	五年	利長、加越能一二〇万石を領す (四)	徳川家康、江戸幕府を開く
〇三	八年	五ヶ山納所金子二二枚となる。その後も急激に増加 (二三・ 九二)	
〇四	九年	加賀藩、十村制度を創始 (五一)	

( ) は本書対照ページ

〇四	九年	加賀藩、この年から越中で総検地を実施（一三）	
〇五	〃	野積四谷村々、藤懸の渡し舟の建造費を合力（四一七）	
〇七	十年	前田利長、五ヶ山年貢を定め、市助に策配を命ず（一五八）	
〇九	〃	納所金子のほかに塩硝二〇〇〇斤の上納開始（四一・一五八）	
一六	十二年	見座村九左衛門、下梨村与三右衛門一〇枚の手上げ（二三）	
一八	十四年	市助、このころ前田利長に年頭の礼儀を贈る（二〇七）	
一九	元和二年	加賀藩、加賀・能登で総検地を開始（一三）	慶長十九年、大坂冬の陣 元和元年、大坂夏の陣
二〇	四年	坂上村西勝寺五枚の手上げ（二三）	二年、家康没す
二一	五年	九月、五ヶ山検地（一三・四八）	九年、家光、将軍となる
二二	〃	下梨村市助二〇枚の手上げ（二三・四八）	
二三	寛永六年	五ヶ山納所一八枚の増加（四八）	
二四	七年	五月、寛永の村御印が交付される（二〇・四八）	
二五	八年	大牧村与一郎一二枚の手上げ（二三・四八）	
二六	九年	大牧村湯運上、金子一枚五両となる（四二）	
二七	十一年	五月、小瀬村で内検地（田地ならし）実施（二六五）	
二八	十二年	城端商人が下出村に貸付け、判方の始まりとなる（九二）	
二九	十三年	五ヶ山納所二一枚の増加（四八）	
三〇	十四年	塩硝小物成が現物上納から金子八枚へと代わる（一六一）	
三一	〃	五ヶ山納所、夏成・冬成の分割となる（四一）	
三二	十六年	富山藩成立（五）	
三三			幕府、参勤交代の制を定める
三四			島原の乱

西 曆	和 曆	加 賀 藩・五 ヶ 山	全 国 (上段と一致しない とき年号を表示)
一六四二	寛永十九年	三月、加賀藩、砺波郡に田地割の実施を通告(二六二) 大飢饉。五ヶ山の百姓多数飢死(五八・一七〇) 水無村困窮に付き引き免(二七) 五ヶ山十村の扶持銀、倍増して一貫五〇〇目となる(五二) この年五ヶ山の戸数七五一(五二)	
〃	〃	〃	
〃	〃	〃	
四七	正保 四年	『越中道記』に五ヶ山の道が記される(四二二・四二五)	
五〇	慶安 三年	北嶋村、細嶋村で新開(二八)	
五一	四年	加賀藩、この年から明暦元年にかけて改作法を実施(三一)	家光没す
〃	〃	細嶋村源太郎、利賀谷組一村となる(五八)	
五二	五年	九月、十村細嶋村源太郎、細島熊野社に神像安置(六三)	
五四	承応 三年	西赤尾・打越村に鷹巢見扶持高が与えられる(三六)	
〃	〃	岡本小左衛門、五ヶ山納所を引き上げ(三三)	
五五	明暦 元年	五ヶ山の納所、銀納となる(九二)	
五六	二年	加賀藩、脇借りの禁止を重ねて通達(九三)	家綱、將軍となる
〃	〃	明暦の手上げ(三三)	
〃	〃	五ヶ山納所に蠟・漆・蓑・紙役金子が加わる(三三・四一・ 一〇八・二五八)	
五七	三年	六月、見座村九郎左衛門、三五枚の手上げを申し出るが却下	



近世編年表

五九	万治二年	される(二六)	
六〇	三年	六月、五ヶ山に鮎築の設置が許可される(二四九)	
六一	寛文元年	七月、十村細嶋村源太郎、加賀藩主の婚礼祝賀のため江戸に出向く(六二)	
六二	二年	城端町奉行、五ヶ山への貸方を認可(九四)	
六三	三年	金屋岩黒村九左衛門、利賀谷組十村となる(六四)	
七〇	十年	八月、この年、五ヶ山で長崎村、大牧村など四カ村に無役の鮎築が架けられる(二五〇)	
六六	六年	仙納原大橋、御懸初め(四二四)	幕府、新京升を採用(三四)
七〇	十年	九月、加賀藩、寛文の村御印を交付(三四)	
〃	〃	坂上村太兵衛、利賀谷組十村となる(六六)	
〃	〃	判方公認される(九五)	
七一	十一年	仙納原小橋、御掛初め(四二四)	
七六	延宝四年	仙納原大橋、御掛直し(四二四)	
七七	五年	仙納原大橋、御掛直し(四二四)	
七九	七年	祖山村太郎助、利賀谷組十村となる。以後三代、五七年間にわたって利賀谷組十村を勤める(六六)	延宝八年、綱吉、將軍となる
八一	九年	八月、加賀藩、二日読の実施を申し渡す(三七三)	
		五ヶ山塩消(硝)買上人として下梨村次郎右衛門、祖山村助九郎の名がみえる(二〇二)	

西 曆	和 曆	加 賀 藩 ・ 五 ケ 山	全 国 (上段と一致しない) とき年号を表示)
一六八三	天和 三年	口留番所の口銭取り立てなどが定役となる(四四八)	幕府、生類憐みの令を発令
八五	貞享 二年	五ヶ山百姓に威し鉄砲の所持が許される(三八三)	
八七	四年	仙納原小橋、御掛直し(四二四)	
九一	元禄 四年	仙納原大橋、御掛直し(四二四)	
九八	十一年	五ヶ山の村別十村扶持銀高が戸数の増減を勘案して見直される(五二)	
〃	〃	上塩硝の他国出津が停止される(一八〇)	享保元年、吉宗、将軍となる
一七〇〇	十三年	算用場、大牧村湯番人は五ヶ山中にて選任の旨を通達(四五)	
〇一	十四年	四月、祖山村太郎助、郡奉行に橋などの覚書を提出(四二二)	
〃	〃	仙納原大橋、出水にて御掛直し(四二四)	
〇九	宝永 六年	仙納原小橋、御掛直し(四二四)	
一一	八年	下原村で碁盤割(三三一)	
二〇	享保 五年	両百瀬川村惣山の権利で争論(二四一・二四六・四六六)	
二四	九年	畑作・蚕不出来に付き、藩から米五七七石を借り、翌年塩硝で返済(一六七・一七〇)	
二六	十一年	仙納原大橋、地方百姓中御請負掛直し(四二四)	

二七	十二年	加賀藩、百姓の酒肴の購入を禁する（三七五）
二九	十四年	八月、五ヶ山の無役鮎築に付き下流村々と争論（二五一）
〃	〃	加賀藩、五ヶ山百姓のぜいたくを叱責（三七五）
三〇	十五年	藩算用場、熊胆の献上を奨励（二五五）
〃	〃	この年以前に灰汁煮塩硝の他国出津が停止される（一八〇）
〃	〃	上煮屋、通達の倍以上の塩硝を金沢に持ち込み、買上げを迫る（一七二）
〃	〃	塩硝価格、前年まで一斤四匁二分のところ、五匁五分に引き上げられる（一六七）
〃	〃	十一月、大勘場村、惣山の伐採許可を願ひ出る（二四四）
三一	十六年	九月、押場村、姫小松・ぶなの伐採許可を願ひ出る（二四五）
三三	十七年	加賀藩、五ヶ山百姓のぜいたくを重ねて叱責（三七五）
〃	〃	南大豆谷村で碁盤割実施（二六九）
〃	〃	仙納原小橋、金屋辺の者請負い懸直し（四二四）
〃	〃	上煮屋の株立て制度この年発足か（一九七）
三三	十八年	仙納原大橋、雪なだれに付き落橋（四二四）
三四	十九年	十二月、五ヶ山出来稼物・雑穀書上提出される（九〇・一〇八・二二〇・二三〇・二三五・二五八・三七六）
三六	元文元年	新銀貨鑄造により、塩硝価格一斤八匁八分となる（一六七）

享保の大飢饉起こる

西 曆		和 曆	加 賀 藩 ・ 五 ケ 山	全 国 (上段と一致しないとき年号を表示)
一七三八	元文 三年	御扶持人十村ら、利賀谷組の十村候補を奉行に報告(四〇七)		
三九	四年	藩が塩硝の預かりを拒むが、嘆願により続行(二七三)		
四〇	五年	七月、岩渕村伊右衛門、利賀谷組十村となる(六七・四〇七)		
四三	寛保 三年	下利賀村で耕地の碁盤割(三一八・三八〇)		
四四	延享 元年	伏木村万右衛門、大勘場村經由で塩を飛驒に送る(四五五)		
四六	三年	鮎築の幅に付き、下流の村々から抗議が起こる(二五二)		
〃	〃	仙納原小橋、掛直し(四二四)		
〃	〃	下利賀村で山地の碁盤割(三二三)		
四八	寛延 元年	祖山村で流刑人大槻伝蔵自害する(四〇七)		
四九	二年	塩硝御用箇数九四箇となる(一六八)		
五〇	三年	仙納原大橋、御掛直し(四二四)		
五二	宝暦 二年	上畠村で碁盤割(三三八)		
五三	三年	八月、長崎村などの鮎築に付き下流村々が抗議(二五二)		
五四	四年	二月、岩渕村伊右衛門、十村役を失脚。下梨村宅左衛門が当		
五九	九年	分才許となるが、金沢で牢死(六七・四〇七)		
		井波町でこの年と十二年に大火、蓄財の大半を焼失(二一九)		



六〇	十年	このころ塩硝蔵満杯となるが、嘆願により買上げ続行（一六七）	
六二	十二年	十村、五ヶ山百姓のぜいたくと博奕を叱責（三七六・三八二）	
六七	明和四年	このころ五ヶ山の無役貼築は一枚。上手・下手で毎年交互に築を架ける（二五三）	
七四	安永三年	九月、大牧村六郎右衛門、赤尾谷組十村となる（六八）	
八三	天明三年	田村与八郎、仙納原大橋の図面を作成（四二四・四二六）	
八四	四年	岩渕村伊右衛門ら、塩硝製法などを書き上げる（二〇八・四〇八）	
八五	五年	塩硝御用箇数一一四箇となる（一六八）	
〃	〃	二月、下百瀬川村役人など、上百瀬——水無間の道の復旧その他の経費借用を十村に願い出る（四二八）	
〃	〃	五ヶ山両組の紙漉屋一一七軒（一〇八）	
八七	七年	八月、仙納原大橋懸直し御用のため、作事奉行などが井波で逗留（四二四・四二五）	
八九	寛政元年	宮永正運、『私家農業談』を著す（二三六）	
九〇	二年	五ヶ山才許十村、塩硝製法を書き上げる（二〇八）	
九二	四年	十月、坂上村三吉の葬儀の香典帳が現存（三八五）	
九四	六年	下利賀村で碁盤割（三二四）	
		安永元年、田沼意次老中となる	
		天明の大飢饉起こる	
		飢饉が続く	

西 曆 和 曆		加 賀 藩 ・ 五 ケ 山	全 国 (上段と一致しない とき年号を表示)
一七九六	寛政 八年	このころから水田への石灰施用が広まる(二二二)	
"	"	下原村で碁盤割(三三三)	
九九	十一年	九里ヶ当村で碁盤割(三三三)	
"	"	七月、小牧村百姓中、五ヶ山の無役鮎簀停止を願ひ出る (二五二)	
一八〇一	享和 元年	加賀藩、高仕法方により町人の掛作高取得を禁ず(四六三)	
〇四	文化 元年	南大豆谷村など、地震で被害を受ける(二六九)	
"	"	高沼村で山地の碁盤割(三三三)	
〇五	二年	仙納原大橋、焼失に付き御懸直し(四二四)	
〇八	五年	坂上村で耕地の碁盤割に着手。翌年完了(三四四)	
"	"	十一月、下原村——長崎・北原村間に渡し舟設置(四四二)	
一〇	七年	草嶺倉村で碁盤割。翌年完了(三二六)	
一一	八年	加賀藩、この年以後塩硝御用箇數削減を度々提示(二六九)	
"	"	内嶋村孫作、塩硝の製法を書き上げる(二〇七)	
"	"	加賀藩、塩硝の現銀決済案を示すが実現に至らず(二七六)	
一三	十年	南大豆谷村で道場新築(三三一)	
一四	十一年	上畠村で碁盤割(三三八)	
"	"	板倉屋新右衛門など、飛驒に塩を送る(四二九・四五五)	

一六	十三年	井波町人が高沼村で石灰焼立を開始（二二二）
一七	十四年	灰汁煮塩硝が村高に應じて割り付けられる（一八三）
一八	文政元年	九月、南大豆谷村で碁盤割（二七〇）
一九	二年	灰汁煮塩硝の村高割り付けが解消される（一八五）
二〇	三年	加賀藩、領内の十村三人を投獄（五六）
二一	四年	九里ヶ当村でも石灰焼立が開始される（二二四）
二二	四年	下原村で碁盤割（三三一）
二三	五年	加賀藩、郡奉行・改作奉行の業務を統廃合（五七・四四九）
二四	五年	石黒信由、五ヶ山を測量（四一八・四四五）
二五	六年	大勘場村で耕地の碁盤割（三五〇・三八〇）
二六	六年	岩渕村で耕地の碁盤割（三三六）
二七	八年	三月、細嶋村で碁盤割（三三九）
二八	十年	八月、仙納原大橋、大水にて流失（四二四）
二九	十年	大勘場村で山地の碁盤割（三五〇）
三〇	十一年	岩渕村で山地の碁盤割（三三六）
三一	十三年	二月、だお道の大規模な修理工事が許可される（四三三）
三二	天保四年	天保の大飢饉。以後数年間続く（四六二）
三三	四年	加賀藩、杉木新町の郡奉行所を小杉に統合。過書の発行を十
三四	四年	村の業務とする（五〇・四四八）
三五	六年	岩渕村伊右衛門ら、塩硝製法などを書き上げる（二〇八）

異国船打払令



西 曆	和 曆	加 賀 藩 ・ 五 ケ 山	全 国 (上段と一致しない とき年号を表示)
一八三五	天保 六年	五月、仙納原の橋の修繕が井波町の冥加となる(四二五)	
三六	七年	飢饉により、加賀藩領内で多数の死者が出る(四六二)	
"	"	九里ヶ当村役人、洩米を差し押さえる(四五八)	
三七	八年	加賀藩、天保の改革を開始(九七)	
"	"	高方仕法により、寺社・町人持高四三〇石が縮高となる(九 九・四六三・四七二)	大塩平八郎の乱起こる
"	"	五月、福野村六兵衛・岩渕村善右衛門、五ヶ山の農事と困窮 人を調べ、『利賀谷組農事』を記す(二三七・四一一)	
三八	九年	六月、加賀藩、領内に田地割の励行を促す(二六二)	
"	"	十一月、加賀藩、領内に田地割定書を申し渡す(二六二)	
三九	十年	加賀藩、砺波郡などで楮方仕法・紙方仕法を開始(一二〇)	
"	"	縁組の承認が十村の業務となる(三九三)	
"	"	五ヶ山での借財方仕法の一部変更が認められる(九八)	
"	"	下出村の築打ちが却下され、長崎村に許可が出る(二五三)	
"	"	塩硝の他国出津が一切停止される(一八二)	
四〇	十一年	高方仕法により、五ヶ山の質入高四四四石が縮高となる(九 九・四六四・四七二)	
"	"	四月、岩渕村伊右衛門、市を開いて家財を売却(四一〇)	天保十二年、幕府、天保の改革を



四二	十三年	四月、五ヶ山での田地割の特例措置が許可される(二六二)
〃	〃	中塩硝の他国出津停止が解除される(一八三)
四三	十四年	この年五ヶ山両組の紙漉屋二一六軒(一〇八)
〃	〃	五ヶ山塩硝惣代、塩硝製法の概要を書き上げる(二〇八)
〃	〃	下利賀村で碁盤割。嘉永二年に完了(三二四)
〃	〃	西赤尾町村などが二枚の無役鮎簾を願い出るが、上流の分が却下される(二五三)
四四	十五年	四月、森準慶、栗当の不動明王を造像(口絵九六)
〃	〃	十一月、加賀藩、縮高を御仕法高と改称(四六三)
〃	〃	加賀藩、過書の発行を再び郡奉行の業務とする(四四九)
四五	弘化二年	下百瀬川村・上百瀬川村で掛作高を買い戻す(四六六)
〃	〃	高沼村で耕地の碁盤割(三三三)
四八	嘉永元年	七月、岩渕村善右衛門の葬儀の香典帳が現存(三八六)
〃	〃	坂上村で山地の碁盤割(三四七)
〃	〃	定式上塩硝に加え、中塩硝の買い上げも始まる(二二四)
四九	二年	再び塩硝の他国出津が一切停止される(一八三)
〃	〃	上百瀬川村で碁盤割(三六三)
〃	〃	草嶺倉村で碁盤割。嘉永四年に完了(三二八)
五〇	三年	仙納原小橋——草嶺倉村間の新道開通(四三〇)
〃	〃	下原——長崎・北原村間の渡し舟が転覆。三人水死(四四

開始

弘化六年、ペリーが浦賀に来航

		西 曆	和 曆	加 賀 藩 ・ 五 ヶ 山	全 国  <small>(上段と一致しない とき年号を表示)</small>
一八五一	嘉永四年	〃	〃	加賀藩、洩米の取り締まりを強化(四四六)	開国
〃	〃	〃	〃	この年正月改めの南大豆谷村人別帳が現存(三八七)	
五三	六年	〃	〃	五ヶ山の万雑・余荷全般が見直される(三八一)	
〃	〃	〃	〃	加賀藩、塩硝土の増産を命じる(二一四)	
〃	〃	〃	〃	皆葎村など、庄川上流の六カ村が、強引に鮎築を架けるが撤去 させられる(二五四)	
〃	〃	〃	〃	加賀藩、石灰の田地への施用を禁止する(二二八)	
五四	七年	〃	〃	庄川上流域の村々が築打ちの御印を岩渕村伊右衛門から買い 入れる(二五〇・二五四)	
〃	安政元年	〃	〃	五月、加賀藩、御仕法高を五ヶ山両組貯用高と改称(四六 三)	
五五	二年	〃	〃	八月、仙納原大橋、山崩れにて橋桁一本流失(四二四)	
〃	〃	〃	〃	砺波郡で石灰密造者など五二人が処罰される(二二八)	
五六	三年	〃	〃	一月、下百瀬川村で耕地の碁盤割(三五七)	二月二十六日、越中で大地震
〃	〃	〃	〃	七月、下利賀村甚右衛門の葬儀の香典帳が現存(三八七)	
五八	五年	〃	〃	加賀藩、塩硝の増方仕法を出す(二一四)	
〃	〃	〃	〃	七月、長崎村茂右衛門騒動(四七七)	

五八	〃	五年	十月、南大豆谷村の朝報恩講の料理献立が現存（三七七） 十二月、盗賊改方、北原村平次郎と同村佐助を召し出し、入 牢を申し付ける（四九二）	井伊直弼大老就任、安政の大獄
五九		六年	九月、北原村平次郎、盗賊改方で牢病死。長崎村茂右衛門入 牢（四九四）	ロシアの軍艦、伏木に現れる
六〇	〃	七年	二月、高瀬屋手代惣二出牢（四九六）	桜田門外の変
〃	〃	万延元年	四月、利賀谷の村役人など入牢。多数が牢死（四九七）	
〃	〃	〃	下利賀村甚右衛門の葬儀の香典帳が現存（三八七）	
〃	〃	〃	十月、長崎村茂右衛門、井波町で磔刑（四九九）	
六一	〃	文久元年	三月、九里ヶ当村などで六人が薦役に任命される（四五九）	
〃	〃	〃	十月、九里ヶ当村と下百瀬川村に洩物改番所が設置される （四五八）	
六二	〃	二年	だお道持林の伐採が許可される（四三一）	
〃	〃	〃	十一月、長崎村茂右衛門騒動牢死者の縮高が遺族に戻される （五一三）	
六三	〃	三年	上煮屋の株立て制が廃止される（二一六）	薩英戦争
〃	〃	〃	二月、石灰焼立停止が解除され、高沼・九里ヶ当村で焼立が 再開される（二二八）	
〃	〃	〃	十月、下百瀬川村で山地の基盤割に着手。翌年十月に完了 （三五七）	



西 曆	和 曆	加 賀 藩 ・ 五 ヶ 山	全 国 (上段と一致しない とき年号を表示)
一八六四	元治元年	八月、大勘場口留番所に藩士が派遣される(四五四)	大政奉還  江戸を東京と改める
六五	二年	北大豆谷村で耕地の碁盤割(三一四・三八〇)	
六七	慶応三年	上煮屋の株立て制が復活(二一六)	
〃	〃	加賀藩、碁方仕法・紙方仕法を廃止(一三七)	
六八	四年	大勘場村で碁盤割(三五〇)	
〃	明治元年	十二月、明治政府が土地の私有制を明言す(三七〇)	
六九	二年	二月、明治政府、諸国の関所を廃止(四六一)	
〃	〃	下原村で新開。七石の手上げ(二七)	
七〇	三年	城端商法会社・株式会社佳葉組設立(一五五・一五六)	
七一	四年	正月、藩による塩硝の買い上げが停止される(二一八)	
〃	〃	七月、廃藩置県。砺波郡は金沢県に属する(四六一)	大政奉還  江戸を東京と改める
〃	〃	九月、煮屋から紙漉屋への転業資金貸付けを願ひ出る(二一八)	
〃	〃	十一月、砺波郡、婦負郡とも新川県の所管となる(四六一)	
〃	〃	新屋村で新開。五石の手上げ(二七)	
七二	五年	一月、九里ヶ当村、下百瀬川村の輸出入品改所が廃止される(四六一)	
〃	〃	二月、大勘場口留番所が廃止される(四六一)	
〃	〃		
〃	〃		
〃	〃		
〃	〃		



七三	六年	利賀谷百姓、だお道持林代錢貸付けを願ひ出る（四三二）	地祖改正法公布（三七〇）
七四	七年	北大豆谷村で山地の碁盤割（三一四）	
七五	八年	押場村で碁盤割（三三五・三八〇）	
七六	九年	南大豆谷村高田清五など、塩硝産業再興資金の貸付けを願ひ出る（二二八）	
八〇	十三年	明治政府、地券の交付を完了（三七二）	
八九	二十二年	地券制を廃し、土地台帳制に移行（三七二）	
一九〇六	三十九年	三月、北豆谷で高の売買が行われる（三七〇）	

る	
流刑人	382, 439
流刑配所	254, 439

れ	
列	51
連判状	509

ろ	
蠟	258
蠟・漆・蓑・紙役金子	33,
	36, 40, 41, 108, 161, 230, 258

牢死	500
蠟燭	866
論地平均	267

わ	
脇借	32, 94
脇坂清太郎	487
脇谷	483
脇谷屋伊右衛門	393
分高	395
渡し舟	40, 430, 441
割仕廻（祝）	298, 304, 306, 376
割場帳付	271
椀木地	453

野帳	329
八尾商人	119
八尾町	6
築	40, 249
山内権八	424
山から声が降ってくる	522
山草	209
山口次左衛門	21
山雑記	99
山銭	25
山地	281, 300, 301, 307
山伏	382
山廻り	53
山廻役	236, 237
山廻列	237, 411
山見村岩次郎	105
山見村(坪野屋)与兵衛	105
山本(山元)	244
山役	17, 37
家割	52, 73, 248

## ゆ

湯運上銀	442
雪卸し	383
雪晒し	232
雪持林	311
輸出入品改所	461
湯銭かぶり	44
湯谷村五郎兵衛	114
湯谷村	418
湯賃	44
湯番頭	42, 68

湯村	70
湯役銀	44
湯山村仁兵衛	114

## よ

養蚕	113, 218, 219
用捨	316
用捨地	335
横山内蔵之助	496, 499, 501
横山左右衛門	96
横山式部	250
吉川六左衛門	14
佳葉組	156, 157
与三松	506, 513
余荷・余内	27, 42, 46, 381, 426
蓬	209
蓬生村	31, 70
蓬生村甚三郎	29
寄合	49
寄肝煎	75

## り

理休村次兵衛	317, 318
陸稲	236
里ゆうこう(竜口)	242
流木	277, 342
リュウブ	236, 375
両百瀬川村	241
料理方	386
臨時納所	11

蓑菅	232
蓑立	233
微妙院	93
三宅修理	483, 520
三宅悌藏氏蔵文書	521
宮腰船肝煎	181
宮田屋与兵衛	481
宮永正運	236
宮沼	70
宮丸村次郎四郎	56
冥加銀	40, 226, 241
名ヶ原村	418
名ヶ原村茂兵衛	114
三輪与左衛門	424
三輪吉信	13

む

麦	90, 235, 239, 375
無組御扶持人	51
葎嶋村与四右衛門	200
むしり桑	276
結木	309
娘	391
無役(鮎)築	249, 253
村預け	491
村御印	249

め

明暦の手上げ	33, 36, 41
明暦の村御印	33
召上塩硝	161

目安場奉行	262
免・免相	14, 15, 32

も

毛利又太夫	65
木炭	157, 226
もぐさ	260
元作	286, 306
本縮方	243
物成	14
木綿	374, 453
森井両之作	155
森川屋兵太郎	114
森下御蔵	171
森引	340
洩紙	155
洩紙しらべ役	133
洩楮	118
洩楮しらべ役	133
洩楮洩紙しらべ役	133
洩米	446
洩物	457
洩物改番所	458

や

家数	402
役用	106
矢鋏	308
焼野屋幸助	229
屋号	324, 396
安田新兵衛	75



## み

見座吉兵衛	55
見座村市右衛門	59
見座村九左衛門	23
見座村九郎左衛門	56
見座村次郎右衛門	200
水尻	275
水ヶ平	432
水上喜八郎	65
水上清	201
水上善三郎	201, 219
水流れ	308
水並	70
水持林	311
見せしめ	507, 512
味噌	386
溝	308
三谷屋（北川村）吉次郎	105, 387, 481, 502
道	308
道踏み	383
道持林	311, 430
皆切高	401
南大豆谷村宇右衛門	279, 295, 296
南大豆谷村吉助	279, 295
南大豆谷村喜兵衛	469
南大豆谷村喜兵衛伴重右衛門	459
南大豆谷村久右衛門	279, 295, 296
南大豆谷村源右衛門	469
南大豆谷村五郎助	278, 294
南大豆谷村三郎兵衛	74, 270, 390
南大豆谷村三平	278, 294, 296

南大豆谷村庄次郎…………… 279, 295, 296  
南大豆谷村十助…………… 493  
南大豆谷村甚六…………… 278  
南大豆谷村甚助…………… 279, 295, 296  
南大豆谷村宗右衛門…………… 74, 270, 278  
南大豆谷村長兵衛…………… 279, 295, 296  
南大豆谷村長左衛門…………… 188,  
246, 384, 406, 407  
南大豆谷村土地文書…………… 268  
南大豆谷村仁右衛門…………… 278, 290, 294  
南大豆谷村八郎右衛門  
…………… 246, 278, 285  
南大豆谷村彦三郎…………… 246, 393  
南大豆谷村彦次郎…………… 69, 73, 155, 186,  
204, 259, 268, 338, 386, 388, 393, 437,  
466, 476  
南大豆谷村彦次郎（清五郎改め）  
…………… 269, 314, 328, 357, 358  
南大豆谷村彦次郎伴清五郎…………… 73,  
269, 325, 347, 363, 393  
南大豆谷村彦次郎伴彦右衛門…………… 204  
南大豆谷村万九郎…………… 278  
南大豆谷村安右衛門…………… 279, 293  
南大豆谷村与八（十）郎…………… 74,  
270, 390, 493, 498, 505, 514  
南大豆谷村与茂九郎…………… 278,  
290, 293, 295, 296, 389  
蓑…………… 91, 230, 238  
美濃紙…………… 130  
蓑櫛…………… 233  
蓑毛…………… 231  
蓑毛晒場…………… 275  
蓑毛細引…………… 363

ほうとう (蕎麦ほうとう) ..... 237  
 ほうとう ..... 309  
 朴峠助右衛門 ..... 383  
 杪 ..... 303  
 細島熊野社 ..... 63  
 細嶋村九左衛門 ..... 59, 63  
 細嶋村源助 ..... 343  
 細嶋村源太郎 ..... 26, 58, 250  
 細嶋村五郎助 ..... 64  
 細嶋村正之助 ..... 201  
 細嶋村四郎右衛門 ..... 30, 61,  
 338, 339, 343, 493, 498, 500, 515  
 細嶋村甚右衛門 ..... 343  
 細嶋村長次郎 ..... 189  
 細嶋村長兵衛 ..... 339, 343  
 細嶋村彦右衛門 ..... 192  
 ホタ ..... 304  
 本願寺 ..... 9, 158  
 本教 (敬) 寺 ..... 362  
 本田安房 ..... 96  
 本多求馬佐 ..... 496, 499, 501  
 本百姓 ..... 247

ま

前借金 ..... 135  
 前川新道 ..... 437  
 前川十治郎 ..... 201  
 前銀 ..... 93  
 前崎次郎平 ..... 201  
 前田対馬 ..... 96, 250, 418  
 前田綱紀 ..... 19, 62  
 前田利家 ..... 3, 240

前田利常 ..... 5, 32, 36, 93, 107  
 前田利長 ..... 4, 9, 106, 158  
 前田利治 ..... 5  
 前田利光 ..... 250  
 前田齊泰 ..... 477  
 前田光高 ..... 5  
 前山屋吉左衛門 ..... 113  
 前山屋 (北川村) 次郎兵衛 ..... 105  
 前渡し銀 ..... 112  
 薪木 ..... 226  
 薪伐場 ..... 234  
 薪木呂 ..... 241  
 牧清右衛門 ..... 424  
 真木村次郎兵衛 ..... 68, 204  
 幕屋藤蔵伴又三郎 ..... 118  
 草嶺倉村孫左衛門 ..... 327  
 増方仕法 ..... 214  
 益田郡 ..... 457  
 鱒役 ..... 249  
 町蔵 ..... 479  
 町蔵米 ..... 177  
 町奉行 ..... 99  
 松尾村与次兵衛 ..... 46, 58  
 松崎三郎左衛門 ..... 107  
 松崎四郎右衛門 ..... 21  
 松平犬千代 ..... 19  
 松原八郎左衛門 ..... 65  
 松屋庄兵衛 ..... 472  
 まぶ ..... 307  
 豆類 ..... 375  
 繭種 ..... 118  
 丸懸り ..... 135  
 万雑 ..... 381, 426

## ふ

深尾安左衛門	424
深道村	224, 227, 230, 459
歩刈り	15, 31
吹場	238
夫銀	15
福井作左衛門	34
福野村六兵衛	237, 411
福光皮	135
福光村市郎右衛門	241
福光村吉三郎	125, 126
福光村甚三郎	473
福光村彦兵衛	241
福光村(和泉屋)平九郎	101, 105, 120, 123, 133, 473
福光村安右衛門	473
福光村与三郎	473
伏木村藤兵衛	115
伏木村万右衛門	455
藤井正平	201
藤井竹次郎	483
藤懸の渡し	415
藤綱	439
藤橋村長兵衛	244
二ツ屋越え	418
二ツ屋村	418
二ツ屋村市助	115
二俣村仁左衛門	115
二俣村荷物改所	181
府中三人集	3
歩帳・分帳	304, 331, 469
歩帳不渡用米高凡例	465

物価方役所	124
二日読	373
ぶな	245
船積切手	181
舟番小屋	444
舟役銀	441
歩引き	319
冬成(冬成納所)	47, 168, 220
古川町	457
古楮	118
古紺屋庄五郎	483
古高	26
古煮屋	216
古百姓	360
古屋六之丞・六丞	45, 422
不破小兵衛	424
不破彦三	3
分家	395, 401
分地人	269, 271, 298, 305, 306
文丁銀	167

## へ

別所村孫右衛門	115
別所村茂左衛門	114
紅粉屋五兵衛	229

## ほ

ホウキギ	386
報恩講	377
公奉	402
鳳斎	522



## は

徘徊留	486
パイタ	303
配当主附	121, 125
廃藩置県	461
墓場	285
萩野幸之助	490
博奕	379
舶来塩硝	217
はさ場	349
走り人	76, 401, 469
走り百姓	388, 402
畠稻	236
鉢蟻平作	156, 201
はね木	435
羽根口	447
刎橋	426
羽根道	426
はばき	260
羽馬半左	201
はぶち	307
はへ山	19, 247
林勘右衛門	424
原五郎左衛門	418
礮	507
はる木場	349
春田屋紋作	229
春田屋紋蔵	105, 114
判方	92, 93, 97, 100, 111, 117, 120, 126, 129, 131, 473
判金	92
番代・番代市兵衛	491, 507

番頭長七	482
飯米	123, 434, 446, 479, 487, 516

## ひ

稗	90, 235, 236, 239, 375, 452
稗炒粉	236
稗粥	236
稗穀	209
稗田	234
東猪谷関所	449
引地	281, 298, 300, 317
引き免	27, 33
引物	378
久徳伝太夫	424
引越し	395
引越十村	64
人見才三郎	424
人持組	49
姫子（姫小松）	245
百姓	75
百姓縮	387
百姓数	402
百姓惣代	362, 414
平	377
平岡小左衛門	34
平桜元又次	271
平茸	259
平十村	51
平野元亮	206
拾立割	332
拾割	294, 300, 304, 316

並塩硝	179, 213
名寄帳	329
榑峠	427
苗代・苗代田	319, 320, 346

## に

新川県	461
西赤尾口	447
西赤尾町村吉兵衛	189
西赤尾町村九兵衛	189
西赤尾町村権兵衛	189
西赤尾町村善兵衛	190
西赤尾町村長右衛門	181, 191, 200, 386, 409, 412, 459, 473, 474
西赤尾町村和右衛門	69, 189
西赤尾村	69
西猪谷関所	450
西村右馬助	14
二番桑	276
煮屋惣代	181
入牢	491, 494
任歩村伝蔵	326
人別	395
人別帳	387

## ぬ

抜地	337
布谷村伊助	257

## ね

根縮	101
ねれ	135
年貢(金子・高・米)	6, 36, 47, 479

## の

苗加村初右衛門	271
苗加屋吉六	114
農業図絵	235
野拵え	386
野尻村六郎右衛門	394
のたの尾峠	426, 429
野田紙(取)集所	124, 126, 128, 156
野田村七九郎	124
野帳	329
野積四谷	417, 462
野積若土村	462
野原伊右衛門	409
野原権守	409
野原正源	414
野原長九郎	365
野原常次郎	414
野原屋三四郎	229
延弘米	166, 170, 173, 174, 203
野村吉左衛門	424
野村嶋屋仁兵衛	229
野役	17, 37
糊米	135
呑江	275

十村肝煎…………… 35, 51  
 十村給銀…………… 56  
 十村杉野家文書…………… 520  
 十村相談所…………… 247, 252  
 十村扶持銀…………… 52, 61  
 十村分役…………… 53  
 留木…………… 256  
 土生屋文右衛門…………… 105  
 富山県…………… 461  
 富山藩…………… 5, 225, 244  
 富山藩領…………… 241  
 豊臣秀吉…………… 4  
 取揚高…………… 469  
 取高…………… 98, 369, 464  
 取高歩帳…………… 344, 367, 369, 464  
 鳶役…………… 459

## な

内検地…………… 265  
 中江与助…………… 55  
 中折紙…………… 107, 108, 135, 306  
 中河内村…………… 71  
 中島弥兵衛…………… 485  
 中田村小四郎…………… 252  
 中田村助九郎…………… 189, 473, 474, 476  
 中畑村太郎右衛門…………… 17  
 中間入れ…………… 253  
 仲間草嶺…………… 327  
 中村助左衛門…………… 65  
 中村平右衛門…………… 424, 488  
 中村弥五左衛門…………… 29  
 中村屋又八…………… 113

中盛…………… 378  
 中山源右衛門…………… 43  
 長尾小兵衛…………… 57  
 長蕪…………… 237  
 長崎大橋…………… 423, 438  
 長崎之大橋…………… 422  
 長崎村市左衛門…………… 68, 69,  
     114, 186, 188, 196, 200, 208, 444, 476  
 長崎村市兵衛…………… 188  
 長崎村小右衛門伴幸右衛門…………… 497  
 長崎村権兵衛…………… 492, 497  
 長崎村三郎右衛門後家志の…………… 493  
 長崎村平右衛門…………… 188, 190  
 長崎村茂右衛門…………… 445, 494, 497  
 長崎村茂右衛門騒動…………… 387, 477  
 長崎村与三右衛門…………… 497, 505  
 長崎村与兵衛伴兵三郎…………… 444  
 長篠の合戦…………… 157  
 流木…………… 277, 342  
 薙…………… 231  
 薙跡…………… 236  
 薙替帛…………… 245  
 薙畑…………… 234, 302  
 梨谷村甚三郎…………… 69, 186, 203, 338  
 菜種…………… 237  
 納所…………… 6, 41, 95, 244  
 納所金子…………… 47  
 夏成(夏成納所)…………… 47, 95, 220  
 夏成納所銀…………… 409  
 菜畑村…………… 13  
 鍋…………… 453  
 鍋屋八右衛門…………… 113  
 鍋田弥右衛門…………… 29



天保の御潤色……………	56
田地ならし……………	265, 322
田地割……………	261
田地割定書……………	262
伝馬……………	51

## と

砥石……………	260
戸出村又右衛門……………	250, 407
戸出村又八……………	57, 186
問屋金蔵……………	121
堂形御蔵……………	171, 175
盗賊改方……………	488
道場……………	311
道場役……………	455
同人作……………	293, 306
同人分……………	293
豆腐……………	386
当分肝煎……………	75
当分才許……………	67
同名……………	273
同牢……………	502
十日講連判状……………	57
通切手……………	181
遠見図り……………	362
遠行留……………	491
通切手……………	448
利賀組……………	54
利賀谷……………	26, 43, 219
利賀谷組……………	53, 57
利賀谷組農事……………	237
利賀谷組長崎村…茂右衛門義井波町ニ	

において磔被仰付候一件留……………	519
利賀谷七郎右衛門……………	43, 55
利賀屋……………	281
齋……………	377
徳川家康……………	4
得能覚兵衛……………	120, 124, 133, 263, 434
所皮……………	135
戸板村文右衛門……………	101
戸板屋半兵衛……………	113
年寄……………	49
斗代の操作……………	266
栃上村宗市……………	115
土地台帳……………	372
栃（の実・木）……………	90, 235, 238
栃原峠……………	420
栃原名兵衛……………	406
栃原村喜兵衛……………	114
栃原村小右衛門……………	114
栃原村次右衛門二男貞次郎……………	493
栃原村甚九郎……………	391
栃原村太郎左衛門……………	114, 391
栃原村弥兵衛……………	114,
	188, 493, 497, 504, 513
栃原屋与市……………	399
土地割り換え制度……………	266
砺波射水郡奉行……………	245, 256, 485
砺波郡高物成帳……………	18
トネ……………	304
飛地……………	362
富田織人……………	496, 501, 506
富永十三郎……………	424
十村……………	51, 53, 123, 133, 391, 393
十村頭……………	51

竹松屋伴次郎	229
他国出津塩硝	181
他国出調理役	204
太次郎	506, 513
棚	241
田中村角右衛門	46
田中村覚兵衛	64
田中村角覚兵衛	208
谷	308
種紙	119
種子島	157
たばこ殻	209
田向村庄次郎	200
田村与八郎	426
多寄村	513
弾薬出納方	218

## ち

竹園軍記	13
地券	370, 372
地券碁盤割	335
地租改正	370
地平均	267, 322
地引図	372
茶	386
中塩硝	162, 179, 208, 214
中煮	187
長九郎左衛門	96
長田金右衛門	263
町人持高	99, 463
貯用銀	464
散小物成	249

散役才許	254
------	-----

## つ

津沢御蔵	175
津沢御印	176
津田宇右衛門	96
津田玄蕃	250
土清水土蔵	163, 172, 203
土屋又三郎	235
綱越し	444
坪野屋(山見村)与兵衛	105
積場引	341
紬	374
詰米	480
面割	381
釣役	249
つるべ	260
ツンブリ	233

## て

手上げ	23, 48
てうは	236, 375
出稼ぎ証文	449
手鎖縮	381, 488, 498
出熊	256
鉄砲改方奉行	384
手歩帳	304, 329
寺井町御蔵	171
天保十年品々帳	466
天保の改革	97, 462
天保の飢饉	90, 97

蕎麦殻…………… 209  
蕎麦がき…………… 237  
蕎麦ぼと…………… 237  
祖山村金次郎…………… 200, 332, 333  
祖山村助九郎…………… 202  
祖山村太郎助…………… 46, 51, 66, 243, 422

## た

田	234, 238
大勘場口	447
大勘場村久右衛門	454
大勘場村久左衛門	352
大勘場村五兵衛	454
大勘場村権七	353
大勘場村次郎右衛門	186,
	188, 356, 454
大勘場村助六	428
大勘場村宗八郎	188, 354, 385, 454
大勘場村太郎右衛門	454
大勘場村彦兵衛	353, 428
大勘場村又右衛門	428
大勘場村又兵衛	385, 454
大勘場村与兵衛	188, 459
太閤検地	12
大根	91, 375
大豆	90, 235, 239
台帳	329
大宝院町	481
だお道	429
高	14, 15
高岡安兵衛	424
高岡屋清兵衛	105

高方仕法（寛政12年）……………76  
高方仕法（享和元年）……………463, 464  
高方仕法（天保8年）……………97, 413, 462  
鷹巢……………36, 443  
鷹巢原……………244, 382, 455  
鷹巢見扶持高……………36  
高瀬屋九郎兵衛……………490  
高瀬屋宗八……………483  
高瀬屋手代惣二……………482, 496  
高瀬屋与右衛門……………479, 481  
高瀬屋理七……………483  
高草嶺村庄兵衛……………69, 188, 201  
高草嶺村清左衛門……………208, 408  
高田清吾……………201, 218  
高沼村吉三郎……………459  
高沼村久七……………226, 493, 497, 500, 514  
高沼村久七二男十郎右衛門…492, 493  
高沼村甚兵衛……………188, 190  
高沼村茂三郎伴茂右衛門……………459  
高沼村六兵衛……………188  
高沼屋久助……………229  
高沼屋三之助……………399  
高沼屋仁左衛門……………113  
高橋兵左衛門……………424  
鷹羽休場……………242  
鷹見場……………70  
高山代官所……………457  
高割……………52, 73, 175, 248, 381  
多賀源助……………496, 501  
宅左衛門覚書……………59, 421  
竹中邦香……………232  
竹林屋仁左衛門……………472  
竹松屋義右衛門……………113



新十津川村…………… 513  
 新煮屋…………… 216  
 神明屋権四郎…………… 408

す

瑞願寺……………9, 57, 160, 219  
 瑞泉寺（下梨）…………… 450  
 瑞泉寺（井波）……………57  
 須川村五兵衛…………… 132  
 須川村次郎右衛門…………… 256  
 須川村次郎助……………69, 186, 188, 200  
 杉…………… 239  
 杉谷越え…………… 418, 420  
 杉峠…………… 446  
 杉木新町…………… 252  
 杉木新町源助…………… 105  
 杉木屋与三郎…………… 229  
 杉野文書…………… 519  
 すゝ竹の子…………… 259  
 数納村六兵衛…………… 334  
 炭釜…………… 239  
 住谷屋藤右衛門…………… 241  
 炭焼き…………… 224

せ

正帳・清帳…………… 329  
 倅…………… 391  
 関所…………… 447, 461  
 石灰…………… 221, 238, 418  
 石灰窯…………… 227, 238  
 雪隠屋敷…………… 283

銭屋五兵衛…………… 228, 502  
 競り上げ……………25  
 仙ヶ原……………70  
 専勝寺屋平左衛門…………… 114, 118  
 仙原……………70  
 仙納原屋半七…………… 399  
 仙納原大橋・小橋… 418, 420, 421, 430  
 仙野原村……………70  
 仙納原村勘兵衛…… 497, 502, 505, 514  
 仙納原村小右衛門倅幸右衛門…… 492  
 仙納原村作右衛門…………… 492  
 仙納原村作右衛門倅理兵衛… 492, 497  
 仙納原村助六郎倅助次郎…… 492, 493  
 仙納原村助六郎…………… 497, 505, 514  
 仙納原村仁助倅清右衛門…… 492, 493  
 ぜんまい・狗背……………258,  
 259, 377, 382, 387

そ

祖泉屋与三兵衛…………… 229  
 葬儀…………… 385  
 そうけ…………… 260  
 そうめん…………… 452  
 惣地・惣山……………40, 76,  
 226, 241, 246, 312, 362, 246, 312, 468  
 惣山村…………… 250  
 草嶺…………… 234, 302  
 草荊倉村・多嶺倉村…………… 14, 70  
 草嶺倉村理右衛門…………… 493, 497, 504  
 草嶺倉村惣右衛門…………… 327  
 園田左七……………64  
 蕎麦……………90, 234, 235, 236, 239, 375

- 下原村孫右衛門……………108,  
   114, 493, 497, 504  
 下原村六兵衛…………… 493  
 下村兵四郎……………48  
 下百瀬川村又三郎…………… 134  
 下百瀬川村角兵衛…………… 134  
 下百瀬川村庄助…………… 242  
 下百瀬川村甚九郎……………97, 428, 459  
 下百瀬川村助右衛門…………… 185  
 下百瀬川村助右衛門二男幾右衛門  
   …………… 459  
 下百瀬川村清兵衛…………… 358  
 下百瀬川村清三郎…………… 459  
 下百瀬川村善九郎…………… 458  
 下百瀬川村宅右衛門…………… 459  
 下百瀬川村長右衛門…… 360, 428, 466  
 下百瀬川村長兵衛…………… 428  
 借財方仕法……………97, 462, 474  
 借家稼ぎ…………… 395  
 宗旨人別帳・宗門改帳・宗門帳… 387  
 十字法…………… 298  
 十人組…………… 496  
 出津…………… 118, 179, 204, 214  
 潤色銀…………… 134, 137  
 諸役御免…………… 250  
 修理亮乗資……………57  
 硝石…………… 157  
 硝石製造弁…………… 206  
 硝石精錬法…………… 206  
 証如上人…………… 219  
 商売塩硝…………… 179  
 しょう油…………… 452  
 上塩硝…………… 162, 179  
 上皮…………… 135  
 城ヶ端町五郎右衛門…………… 194  
 定小物成…………… 249  
 定式御用分…………… 168  
 定式上塩硝…………… 214  
 上尻・上尻株…………… 191  
 上煮…………… 187  
 上煮株…………… 187, 195, 214, 409  
 上煮屋……………68, 161, 168, 195, 403, 407  
 上煮屋惣代…………… 200, 203, 217  
 定納・定納高…………… 14, 47  
 城端商(町)人… 94, 99, 119, 194, 463  
 城端商法会社…………… 154, 156, 157  
 城端手寄(の村) …… 131, 154, 469  
 城端町…………… 219  
 城端町尾山屋嘉兵衛…………… 202  
 城端町紙梨子屋…………… 114  
 城端町助左衛門…………… 59, 94  
 城端町彦右衛門……………94  
 城端町奉行……………93  
 ジョウバ…………… 236, 375  
 定免…………… 14, 32  
 定役…………… 448  
 諸郡打銀…………… 433  
 諸役御免……………40, 241  
 白塩硝…………… 191  
 白苧……………91  
 新開……………27, 33, 36  
 新開検地…………… 17, 27  
 新京升……………34  
 真光寺…………… 187, 362  
 じんだ…………… 378  
 新田才許……………53

- 七木の制…………… 240  
 失踪…………… 463  
 品々帳…………… 464  
 信濃燕…………… 237  
 死絶…………… 402, 463  
 篠田助左衛門…………… 34  
 柴田勝家…………… 3  
 柴山…………… 19  
 自普請…………… 422  
 仕法銀…………… 101, 463  
 仕法高…………… 463  
 嶋村吉次郎…………… 69, 200  
 嶋村久兵衛…………… 186, 200  
 嶋村七郎右衛門…………… 189  
 嶋村庄次郎…………… 189  
 嶋村庄兵衛…………… 189  
 嶋村清兵衛…………… 189  
 縮高…………… 99, 463, 513  
 地蓑…………… 230  
 下浅生村源三郎…………… 241  
 下川崎村…………… 236  
 下嶋村甚右衛門…………… 189  
 下嶋村惣（宗）九郎…………… 189,  
     200, 202, 386, 473, 476  
 下嶋村惣（宗）助…………… 189  
 下次郎島村清右衛門…………… 271  
 下出村仁兵衛…………… 105,  
     132, 162, 188, 200, 384, 476  
 下拇・下利加村…………… 70  
 下利賀徳兵衛…………… 55, 60  
 下利賀村市太郎…………… 323  
 下利賀村加兵衛…………… 320  
 下利賀村金左衛門…………… 325  
 下利賀村源兵衛…………… 323  
 下利賀村庄三郎…………… 385  
 下利賀村次郎兵衛…………… 271, 279, 294  
 下利賀村甚右衛門…………… 185, 204, 323, 324,  
     387, 437, 493, 498, 500, 502, 513, 514  
 下利賀村清助…………… 279, 288  
 下利賀村善助…………… 493  
 下利賀村長右衛門…………… 188, 246, 323  
 下利賀村長左衛門…………… 320  
 下利賀村長七…………… 188, 319, 407  
 下利賀村藤次郎…………… 323  
 下利賀村与十郎…………… 279  
 下梨組…………… 54, 55  
 下梨谷…………… 26, 43  
 下梨村市助…………… 15, 23, 35, 43, 48, 55, 57,  
     58, 64, 106, 158, 161, 199, 250  
 下梨村加右衛門…………… 189  
 下梨村義右衛門…………… 189, 190, 450  
 下梨村小七郎…………… 256  
 下梨村七右衛門…………… 69  
 下梨村次郎右衛門…………… 202  
 下梨村善三郎…………… 189  
 下梨村宅右衛門…………… 208  
 下梨村宅左衛門…………… 66, 93, 196, 252, 256  
 下梨村長八…………… 189  
 下梨村与次兵衛…………… 189  
 下梨村与三右衛門…………… 23  
 下梨村理右衛門…………… 132, 204, 216  
 下原辻…………… 430  
 下原村七郎右衛門…………… 108, 114, 331  
 下原村甚助…………… 108, 114  
 下原村惣右衛門…………… 114



坂上村長次郎	344, 347
坂上村長藏	385
坂上村仁兵衛	344, 347, 385
坂上村彦右衛門	69, 132, 136, 368
坂上村彦左衛門父彦右衛門	493, 498, 501
魚	452
坂ノ上村	71
さく	209
柵	448, 454
作食米	95, 244
作事所	423
作徳	97
作徳銀	463
作飯米	91
酒	452
篠嶋豊前	26, 33, 56, 62, 93
笹原織部	250
指紙	458
指し出し	12
佐々成政	3, 9, 11
雑穀	375, 453
佐藤信淵	206
佐藤弥右衛門	488
里山	113, 123, 124, 131, 264
真田勘解由	490
座右録	483, 520
晒布	374
晒場	234, 282, 285
猿	238, 243, 245
三清村平右衛門	324
三清村与一郎	133
三清村与三之助	485, 506, 519

山菜	258
三州測量図籍	418, 430
山柰	107
三年皮	118
産物方	137
算用聞	127
算用聞肝煎兼帶	479
算用聞列兼帶	126
算用者	271
算用場	94, 122, 129, 202, 245, 463
算用場奉行	33, 45, 48, 50

7

椎茸……………	258
仕入れ銀……………	122
仕入れ楮……………	136
塩……………	429, 452
塩小……………	482
塩小売人……………	455
塩屋小兵衛……………	113, 481
塩屋作太郎……………	229
塩屋七郎右衛門……………	224
塩屋長作……………	226
塩屋平右衛門……………	455
塩屋与兵衛……………	223
私家農業談……………	236
敷借米……………	32, 33
寺家屋伊右衛門……………	229
じこう……………	258
獅子不食……………	236
寺社・町人持高……………	472
質入高……………	99, 463, 464, 469

小杉新町清助	242
小杉新町平助	242
五谷屋次右衛門	105
小塚弥次兵衛	424
後藤七郎兵衛	424
小菜種	237
小西太平	66
米糠・粉糠	237, 442
御飯	377
五はんわり	267
碁盤割	261
御番割	265
碁盤割定書	272, 325
五分懸り	134
小分帳	304
小分帳付	305
御用塩硝	161, 173, 179, 187, 197, 203, 208
御用紙	122, 128, 131
御用箇数	167
小牧村長四郎	115
小松御蔵	171
駒ノ谷	70
米	134, 375, 452
米切手	176
米屋長左衛門	105
小物成	37, 108, 249
小山(屋)甚兵衛	182
木呂・木呂山	243, 244, 429, 449
近藤作右衛門	43
近藤伝蔵	454
紺屋	374

## さ

西海屋万右衛門	456
西ヶ原村喜蔵	257
西ヶ原村長蔵	458
才許十村	54
西勝寺	23, 347, 362, 386, 463, 472
斉藤譲一氏蔵文書	519
斉藤藤茂	513
斉藤八兵衛	424
斉藤茂三郎	513
斉藤茂平	513
斉藤与吉	515
さうれ倉	70
竿取人	271, 273, 305, 306
竿初(祝)	281, 306, 376
竿除地	309, 361
境書	304, 331
坂井八百次郎	454
坂上村磯右衛門	367
坂上村義右衛門	368
坂上村五右衛門	348
坂上村宗助	188
坂上村三吉	188, 385
坂上村重右衛門	346
坂上村次郎右衛門	368
坂上村次郎八	344
坂上村次郎兵衛	385
坂上村宗三郎	368
坂上村宗兵衛	132
坂上村宅右衛門	134, 344
坂上村太兵衛	35, 64, 66, 385
坂上村太郎兵衛	66, 492, 493





圖番繰	290
くじ割	287
薬合奉行所	208
屑楮	119
口留番所	447
口米	15
口役銀	448
くね	308
久保屋与助	114
熊皮	453
熊の穴の戸喰	256
熊胆	256
与合頭・与頭	54
組合頭	75, 393
組主附	448
組持御扶持人	51
蔵宿	479
九里当村・栗堂・栗ヶ堂	70
九里ヶ当村市右衛門	333, 385
九里ヶ当村市右衛門弟和助	482
九里ヶ当村市右衛門伴和三次郎	459
九里ヶ当村市兵衛二男宇右衛門	492
九里ヶ当村作兵衛弟末右衛門	493
九里ヶ当村三郎右衛門	385, 458
九里ヶ当村三郎左衛門二男(弟)	
喜左衛門	492, 493
九里ヶ当村七郎兵衛伴七郎右衛門	
	459, 492, 493
九里ヶ当村次郎右衛門弟作次郎	493
九里ヶ当村文右衛門	132, 384
九里ヶ当村豊右衛門	459
九里ヶ当村平左衛門伴作藏	492
九里ヶ当村平左衛門	497, 504

九里ヶ当村平左衛門弟作藏	497, 500
九里ヶ当村又六	459
栗茸	258
栗当の不動明王磨崖像	420
来栖村忠左衛門	216
くろ	308
黒梅屋藤兵衛	222
黒塩硝	191
黒菜種	237
桑	117, 239, 263
鋏柄	244, 260
桑畠・桑畑・桑原	221, 234, 283
鋏米	52
鋏枕	308
桑屋五郎右衛門	490
桑屋清兵衛	105

## け

下皮	135
下男・下女	402
検見法	31
軒数割	52
間数割	327
検地	12, 13, 15, 47, 266
元和検地	13, 15, 17, 48, 267

## こ

簡	162
小厚紙	130
越道峠	445
光教寺	482, 487

北大豆谷村藤左衛門…………… 279, 295  
 北大豆谷村藤右衛門…………… 493  
 北大豆谷村弥左衛門…………… 279, 436  
 北大豆谷村与吉……………188,  
     246, 271, 279, 286, 293, 384, 466  
 北大豆谷村与兵衛…………… 325  
 北川村伊左衛門…………… 115  
 北川村(新屋)伊助…………… 114  
 北川村(三谷屋)吉次郎……………105,  
     387, 481, 502  
 北川村新右衛門…………… 105, 126, 133  
 北川村(前山屋)次郎兵衛…………… 105  
 北川村中次所…………… 133  
 北嶋村幸右衛門…………… 492  
 北嶋村重(十)左衛門…………… 188  
 北嶋村甚三郎……………46, 108, 188, 407, 408  
 北嶋村孫太……………64  
 北原村勘七…………… 105, 132, 497, 503, 504  
 北原村佐助…………… 492, 497, 503, 513, 514  
 北原村清右衛門…………… 132, 191, 200, 506  
 北原村清左衛門…………… 188  
 北原村仁助…………… 443  
 北原村平助(平右衛門)伴平次郎  
     …………… 491, 492, 497, 514  
 北原屋又八…………… 114  
 木積場…………… 337  
 城戸屋八右衛門……………97  
 絹…………… 374, 453  
 絹織物…………… 117, 219  
 茸…………… 258  
 義民斉藤茂兵衛…………… 520  
 木村善丞…………… 424  
 肝煎……………71, 393

肝煎扶持……………72  
 肝煎扶持銀…………… 383  
 木焼き…………… 224  
 給人…………… 31, 51  
 給人米…………… 479  
 給米…………… 32, 72  
 経塚…………… 311  
 郷土之義人長崎村茂右衛門伝…………… 520  
 京升……………34  
 切高…………… 464, 369  
 斤…………… 161  
 銀主・ギンショウ・銀商……………97, 101  
 銀目割…………… 365  
 銀本・銀元…………… 241  
 禁牢…………… 500

## く

区会所…………… 431  
 くき…………… 107  
 久々野村文右衛門…………… 456  
 くぐ蓑…………… 230  
 草刈場…………… 234, 303  
 草高……………6, 14  
 くさび…………… 260  
 くじ親…………… 288  
 くじ替…………… 292  
 くじ組…………… 287, 301  
 くじ組割…………… 292, 300, 302, 304, 316  
 くじ地…………… 298, 320  
 公事場検使役人…………… 486  
 公事場奉行…………… 496, 506  
 公事場与力…………… 487

紙方仕法…………… 118, 120  
 紙方主附 (五ヶ山御仕入紙主附)  
 …………… 128, 133  
 紙方配当主附手伝…………… 132  
 紙方配当主附…………… 155  
 紙小売人・紙商売人…………… 109, 155  
 紙漉…………… 106, 218  
 紙漉屋…………… 108, 128, 218  
 紙漉屋主附…………… 155  
 紙漉屋惣代…………… 121  
 上利賀太右衛門…………… 55, 60  
 上利賀藤兵衛…………… 55  
 紙取集所…………… 124  
 上梨組…………… 55  
 上梨谷…………… 26, 43  
 上梨谷孫市…………… 43, 55  
 上梨内小原村…………… 69  
 上梨白山宮…………… 69  
 上梨村宗七…………… 69, 132, 189, 200, 476  
 神成屋次郎右衛門…………… 472  
 上ノ名…………… 446  
 神持助之佑…………… 424  
 上百瀬川村浅右衛門…………… 366  
 上百瀬川村吉郎右衛門…………… 366  
 上百瀬川村藤左衛門…………… 366  
 上百瀬川村孫左衛門…………… 366  
 上百瀬川村覚右衛門…………… 492  
 上百瀬川村吟左衛門伴喜左衛門… 257  
 上百瀬川村源三郎…………… 257  
 上百瀬川村源左衛門…………… 363  
 上百瀬川村権兵衛…………… 428  
 上百瀬川村作助…………… 242, 385  
 上百瀬川村長四郎…………… 428

上百瀬川村又三郎…………… 134, 428  
 上百瀬川村与右衛門…………… 365  
 紙屋…………… 109  
 鴨野佐市…………… 521  
 萱 (かや) 場…………… 342, 354, 357  
 借銀…………… 95  
 借り物…………… 93  
 川…………… 308  
 河内村彦右衛門…………… 115  
 河上糸…………… 219  
 河北弥左衛門…………… 65  
 皮楮…………… 111, 123, 126  
 川崎屋与三右衛門…………… 115  
 川除場所…………… 364  
 川原割…………… 342  
 寛永の御印…………… 20, 34, 47  
 鑑札…………… 217  
 かんじき…………… 260  
 閑乗寺…………… 481  
 神主…………… 382

き

生糸…………… 40, 113, 117, 219  
 紀伊国屋半兵衛…………… 182  
 飢饉…………… 58, 120, 453, 462  
 菊池六郎右衛門…………… 133  
 木楮…………… 122  
 キザ…………… 309  
 木地屋清五郎…………… 225  
 北大豆谷村九左衛門…………… 279  
 北大豆谷村権右衛門…………… 279, 295, 296  
 北大豆谷村三右衛門…………… 493, 498, 500, 514



- 皆済状……………36  
 開作仕入れ……………106  
 改作地……………94  
 改作奉行……………32,  
     50, 57, 64, 93, 172, 245, 263, 270  
 改作法……………31, 41, 49, 51, 58, 93  
 買地……………265  
 開地・皆津・かい津……………281  
 垣内……………365  
 垣根……………282  
 垣根割……………358  
 海防方年寄中……………216  
 皆葎(村)太郎左衛門……………55, 59  
 皆葎村弥左衛門……………189  
 替返し……………323  
 替地……………312  
 加賀竿……………180  
 加賀藩……………5  
 加賀蓑……………231  
 隠尾村仁右衛門……………115  
 駆け込み(直訴)……………502  
 懸作……………76  
 掛作……………52, 76, 98, 285, 354, 402  
 掛作高……………463, 466, 469  
 掛作百姓……………246  
 蔭聞役……………53  
 籠渡村五兵衛……………69, 105, 201, 216, 476  
 籠渡村五郎兵衛……………189  
 籠渡村四郎助……………189  
 籠渡村助市……………200  
 籠の渡り……………383, 420, 430, 438, 441  
 笠間孫平次……………424  
 家財闕所……………500, 511, 513  
 貸方……………95, 97  
 貸米(御貸米)……………166, 170  
 加州改方……………488  
 加州皮……………135  
 過書……………448  
 加須屋金左衛門……………424  
 稼ぎ……………402  
 稼ぎ仕入れ……………106  
 稼山……………243  
 風持林……………311  
 過怠金……………381  
 堅炭……………260  
 かつぎ高……………266  
 桂村役人……………186  
 加藤喜平次……………424  
 金沢県……………461  
 金戸村宗兵衛……………342, 352  
 金戸屋甚三郎……………472  
 金森出雲守……………447  
 金屋岩黒村文蔵……………492  
 金屋(岩黒)村九左衛門……………63, 250  
 金屋岩黒村長右衛門……………66  
 金屋村……………418  
 金割……………298, 315, 316, 321  
 金子篤太郎……………485, 495, 501, 506  
 金山……………238  
 蕪……………91, 234, 237, 375  
 株仲間……………197  
 南瓜……………239  
 鎌……………452  
 鎌倉屋孫三郎……………118  
 紙……………90, 238  
 上市村喜兵衛……………241

大牧先組……………68  
 大牧村市右衛門……………42, 68  
 大牧村市兵衛……………188  
 大牧村次一郎……………188  
 大牧村次郎八……………44  
 大牧村湯運上……………33, 40, 42, 48, 56  
 大牧村与一郎……………23, 48, 64, 68  
 大牧村六郎右衛門……………68, 133, 168,  
     188, 190, 200, 202, 203, 216, 384, 386  
 大豆田……………70  
 大豆谷村……………70  
 岡織右衛門……………424  
 岡島五兵衛……………96  
 岡田助七……………45  
 岡田助七郎……………422  
 岡部長左衛門……………155  
 陸稻……………236  
 岡本小左衛門……………33  
 尾賀屋三郎右衛門……………92  
 小川屋和兵衛……………224  
 奥書証文銀高留……………100  
 奥村因幡……………248  
 奥村栄実……………462  
 御蔵……………476  
 御蔵米切手……………177  
 送り手形……………181  
 長百姓……………71, 362  
 長百姓持山……………360  
 小柴……………70  
 押場村伊兵衛……………394  
 押場村吉右衛門……………437  
 押場村吉左衛門……………394  
 押場村忠兵衛……………493, 498, 500, 514

押場村万吉……………393  
 小瀬村助九郎……………189, 190, 200, 202  
 小瀬村助左衛門……………200, 208  
 小谷……………26, 43  
 小谷組……………55, 251  
 小谷清兵衛……………43, 55  
 小谷宗右衛門……………61  
 織田信勝……………4  
 織田信長……………3, 9, 157  
 弟……………391  
 落シ村庄左衛門……………114  
 落シ村次郎吉……………115  
 威し鉄砲……………383  
 斧柄……………260  
 御仏供田……………311, 362  
 御仏供米……………386  
 御召塩硝……………179, 194  
 小矢部御蔵……………171  
 尾山屋嘉兵衛……………202  
 折目……………308  
 卸請・卸作・卸高・卸地……………348, 464  
 卸山……………362  
 御薬合奉行所……………208  
 御仕入紙取集所……………125  
 温石土……………260  
 御普請……………422  
 御扶持人十村……………133, 254

か

蚕……………238, 376  
 蚕種……………117  
 蚕糞……………209

臼木呂……………241  
 内岡勘右衛門……………424  
 打ち毀し……………481  
 打竿……………273  
 内嶋村孫作……………207  
 うど……………259  
 畝畑引……………341  
 宇野次四郎（柏里）……………521  
 馬……………238  
 浦辻一之……………370  
 浦辻善四郎……………370  
 浦辻龍蔵……………370  
 売塩硝……………179  
 漆……………91, 244, 258  
 漆木割……………322  
 漆谷村忠左衛門……………186  
 漆谷村仁左衛門……………459  
 漆谷村彦兵衛……………189  
 漆谷村六兵衛……………459  
 漆の木……………344  
 漆の実……………91, 258  
 運上……………41  
 雲母……………260

## え

荏……………239  
 江田屋清助……………229  
 越前屋丹次郎……………472  
 越中国四郡絵図……………423, 438  
 越中道記……………421, 427  
 越中米……………171  
 越中遊覧志……………217, 232

縁組……………393  
 塩硝……………157, 238  
 塩硝撰分人……………204  
 塩硝方惣代……………201  
 塩硝吟味人……………203, 216  
 塩硝勢力方役……………68, 203  
 塩硝惣代……………200  
 塩硝土造り……………209, 214  
 塩硝煮屋惣代……………200, 203, 386  
 塩硝箱……………162  
 塩硝前銀……………170, 195  
 塩硝役（金子）……………33,  
 36, 40, 41, 161, 183  
 遠藤豆……………239

## お

尾・尾骨……………308  
 芋かせ……………260  
 追掛割……………294, 300, 302, 316  
 往来手形……………449  
 大桑屋五兵衛……………242  
 大滝村与左衛門……………100,  
 459, 487, 499, 501, 506, 519  
 太田屋覚蔵……………229  
 太田屋佐兵衛……………229  
 太田屋長七……………114  
 大槻伝蔵……………67, 407  
 大菜種……………237  
 大西村加左衛門……………120, 123  
 大橋屋庄助……………182  
 大洞……………349, 356  
 大楨……………70



井波町……………99, 219  
井波町肝煎文書……………399, 519  
井波町蔵……………480  
井波町米騒動記……………521  
井波町毀方騒動記……………521  
井波町五郎右衛門……………244  
井波町権之助……………394  
井波町新右衛門……………204  
井波町甚右衛門……………394  
井波町仙蔵……………204, 216  
井波村与助……………473  
移入楮……………109, 136  
猪……………243, 245  
猪胆……………257  
猪谷関所……………456  
今井左太夫……………14  
今石動町奉行……………99  
今枝民部……………249  
今村五郎兵衛……………495, 501  
居屋敷……………283  
入合山……………247  
入谷村甚助……………59  
入谷村善兵衛……………69, 132, 188, 208, 408  
岩木村佐太郎……………125, 126, 133  
岩黒村源三郎……………473  
岩黒屋伊左衛門……………115  
岩崎屋半四郎……………115  
岩渕組……………54  
岩渕村伊右衛門… 11, 67, 99, 108, 164,  
181, 186, 188, 191, 196, 199, 200,  
208, 250, 252, 403, 466, 473, 474  
岩渕村伊右衛門文書……………410  
岩渕村義助(義之助) ……413, 493

岩渕村七五三之助……………412  
岩渕村新右衛門……………188, 336, 476  
岩渕村善右衛門……………200, 237, 386, 410  
岩渕村善左衛門……………411  
岩渕村間右衛門……………64,  
385, 406, 493, 498, 500, 514  
岩屋源左衛門……………119  
岩安屋次郎吉……………494  
印鑑見合札……………50, 448

## う

上杉謙信……………57  
上田隼人……………57  
上野村五郎右衛門……………189, 476  
上野村安兵衛……………132, 189, 259, 476  
上野屋与十郎……………113  
上畠村覚平……………492  
上畠村覚兵衛三男太郎右衛門……………493  
上畠村清左衛門……………100  
上畠村孫右衛門……………386  
上畠村孫兵衛……………108, 386, 408  
上畠村松兵衛……………493, 498, 500, 515  
上畠村与四郎……………100  
請作……………348, 464  
請高……………464  
請地……………442, 464, 468  
請人……………101  
牛……………238  
牛首口……………447  
牛首峠……………427  
牛岳車道……………437  
氏家内蔵丞……………14

荒木兵助・平助……………124, 263  
 あらし……………302  
 あらし割……………346  
 荒高屋宗右衛門……………229  
 改方……………488, 491  
 荒山村……………70  
 新山村吉右衛門……………385  
 新山村次郎右衛門伴善藏……………444  
 新山村清左衛門……………497, 500, 514  
 新山村太兵衛……………443, 497, 504  
 新山村弥兵衛……………385  
 荒山屋理兵衛……………472  
 有金村徳兵衛……………241  
 荒地……………26  
 栗……………90, 235, 239, 375  
 安政井波米騒動記……………521  
 安政義人慰霊之碑……………506, 518, 522  
 安政毀方騒動記……………521  
 安政の義人……茂右衛門ら奮闘記  
 ………………522  
 安藤次左衛門……………120, 124, 263  
 安藤次郎四郎……………237

## い

家割……………52, 73, 248  
 五十嵐小豊次……………434  
 生田長四郎……………201, 219  
 井口七右衛門……………21  
 井栗谷村権兵衛……………114  
 池尻屋宗八……………483  
 池田屋与八……………472  
 石坂出村……………16

石崎市右衛門……………74, 133, 263  
 石崎彦三郎……………394, 434  
 石崎屋半兵衛……………241  
 石山合戦……………9, 158  
 賤ヶ岳の合戦……………4  
 和泉村市右衛門……………64, 208, 384  
 和泉村十郎右衛門……………105, 473  
 和泉村太三郎……………105  
 和泉村彦九郎……………74, 263  
 和泉村彦三郎……………46, 56, 270, 278  
 和泉村文太郎……………133, 384, 390  
 和泉屋（福光村）平九郎……………101,  
 ………………105, 120, 123, 125, 133, 473  
 院瀬見屋亥之助……………472  
 磯部他次郎……………487  
 磯松森右衛門……………395  
 板木……………453  
 板倉屋庄右衛門……………229  
 板倉屋新右衛門……………455  
 市……………410  
 一村平均免……………32, 33  
 糸……………90  
 伊藤市左衛門……………155  
 伊藤内膳……………34, 262  
 糸屋市左衛門……………472  
 稲田……………234, 319, 320, 346  
 稲場左近……………48  
 井波御坊……………57  
 井波誌……………480, 521  
 井波商人・井波町人……………99, 227  
 井波商法会社……………154, 156  
 井波町史……………522  
 井波手寄りの村……………133

## 索引

注1、頻出する語句については、原則として重要なページのみ記載した。

2、原則として同一項目内は初出のページのみ記載した。

3、頻を避けるため、表4-9(77ページ～)、4-37(380ページ)、4-39(392ページ)、4-40(397ページ～)の百姓名は割愛した。

## あ

相対……………	383	麻苧……………	260
青木次太夫……………	48	浅地村庄九郎……………	105
青木唯右衛門……………	424	浅地屋善右衛門……………	472
青嶋村平治……………	519	麻の葉……………	209
青池瀬兵衛……………	62	麻畑・麻畠……………	234, 282, 319
青菜……………	375	朝報恩講……………	377
赤尾組……………	55	小豆……………	235, 237, 239
赤尾椿村……………	69	麻生……………	282
赤尾谷……………	26, 43	頭振……………	52, 75, 247, 312, 401, 406
赤尾谷組……………	53, 57, 68	新屋(北川村)伊助……………	114
赤尾谷左助……………	43, 55	新屋(村)太郎右衛門……………	55, 59
商塩硝……………	179	新屋村市十郎……………	189
灰汁……………	135	跡高……………	469
灰汁塩硝……………	90, 177, 179, 409	姉崎左衛門……………	424
灰汁煮塩硝……………	175, 179, 180, 183	あへつたう……………	70
悪塩硝・あく塩硝……………	179	阿別当村嘉助……………	492, 493
灰汁塩硝撰分人……………	204	阿別当村幸一郎……………	148
灰汁塩硝煮立方勢子人……………	204	阿別当村幸右衛門……………	69,
灰汁煮……………	187, 214	132, 155, 188, 200, 386, 459, 473, 476	
灰汁煮方惣代……………	200, 203	阿別当村権右衛門……………	498, 504
灰汁煮屋……………	161, 168	阿別当村権之助……………	493
灰汁煮屋惣代……………	200	阿別当村作兵衛二男仁太郎……………	493
阿幸……………	155	阿別当村忠三郎……………	385
麻……………	239	雨だれ落ち……………	273
		鮎築……………	40, 249
		新屋敷村平右衛門……………	241



## あとがき

私が人事異動により利賀村史編纂室の勤務を命ぜられたのは昭和五十五年四月のことであった。前の担当者、故横井信雄は戦前から利賀村役場に奉職したベテラン行政マンで、在職中の二年間に近・現代の資料収集がほぼ完了していた。そこで、私は近世史料の収集に力を入れることとなり、早速村内の旧家や県内外の図書館等を訪ねてある程度の史料を収集し、少しずつそれらに目を通しはじめた。もっとも、門外漢の私には極めて荷の重い作業で、どうか支障のない程度に近世文書が解読できるようになるまで、恐らく一年以上はかかったと記憶している。

私の業務は、多忙な委員各位に代わって史料を収集・整理して委員に渡すことであったが、文書の解読で得た成果を少しずつ米沢康会長に報告しているうち、ある日会長から近世の事項に関してはなるべく私が執筆するようにと勧められた。古代・中世に比べて圧倒的に現存する史料が多い近世の分野では、史料の通読だけでも膨大な時間を要するため、西勝寺住職として多忙な寺務を抱える会長の手助けになればと引き受けたのが執筆の始まりであった。

その後、諸般の事情によって村史の発刊は大幅に遅れ、私もほかの部署に異動したりして作業が中断した時期もあったが、そんな中で近世の原稿執筆に大きな進展をもたらした事柄がある。

まず第一に『平村史』の発刊である。平村史編纂室では、富山、石川両県下に散在する五ヶ山関係の近世史料を精力的に調査・収集されていた。下巻にはその分類目録が掲載されたのみならず、平村役場のご好意により、収集史料の閲覧を随時許可していただいた。これにより、私一人では限界のあった史料収集を大幅に補うことができた。下巻に続いて刊行された上巻もまた、執筆に際して多くの示唆を与えてくれるものであった。

続いて『井波町肝煎文書目録』の刊行とこれにともなう史料整理がある。井波町は古くから利賀谷との交流が深く、同文書は利賀村史の執筆には避けて通れないものであった。既に目に付いたものはコピーを入手していたが、何分にも量が膨大であるだけに見落としがあっても止むを得ないと考えていた。しかし、目録の刊行によってかなりの史料を補充することができた。

また、藩政末期に五ヶ山両組の十村を勤めた大滝村与左衛門の往復書簡が「杉野文書」として福岡町図書館に納められているのであるが、長崎村茂右衛門騒動のあった安政五年前後の史料は散逸しており、不明の点が多かった。しかし、奇跡的にこの散逸資料が県内に戻り、福岡町図書館および富山市郷土博物館に納められたため、多くの新事実が明らかになった。

こうして少しずつ原稿を執筆し、平成九年度から米沢会長とともに原稿の点検に入った。会長には多忙な寺務の合間を縫って細部にわたる検討を加えていただいた。

発行を目前に控えた今、振り返ってみると実に多くの先学あるいは古老の方々から直接・間接にご教示をいただいた。残念ながら既に他界された方もあるが、とりわけ、小寺廉吉、木下良、故高瀬保、佐伯安一、故新田二郎、高田善太郎の各氏の学恩には深く感謝を申し上げたい。

(浦辻記)

## 『利賀村史 2 近世』編纂関係者氏名

執筆 浦辻一成 (利賀村史編纂委員会)

監修 米沢康 (利賀村史編纂委員会)

史料整理 岩腰悦子 宮崎真喜子 長谷節子 米倉和代 井上由美子 山本幸美

原稿整理 米沢修 小俣佳子 風間寿代

利賀村史 2 近世

平成十一年三月二十日 印刷

平成十一年三月三十一日 発行

編集 利賀村史編纂委員会

発行 利賀村

富山県東砺波郡利賀村利賀一七一

電話 〇七六三(六八)二二一一

印刷 第一法規出版株式会社

東京都港区南青山二一―一七

信越支社 長野市岡田町一七六

(第一回配本)















